

オナガラムシオイガイ

学名 *Chamalycaeus takahashii* Habe

目名

目名学名

科名 ムシオイガイ科

科名学名 Alycaeidae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： I (CR+EN) 水産庁：



[選定理由]

本県南部の石灰岩地域だけに分布する固有種である。採取や開発などのため、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	臼杵市, 野津町, 津久見市, 本匠村, 佐伯市
分布域	九州(大分)
世界的分布	
生息環境	石灰岩地の凹地や礫の間, 落ち葉の下。
現 状	人による採取や観光施設の整備などにより, 個体数が減少している。
備 考	県南部の石灰岩地域固有種。模式標本産地[本匠村小半鍾乳洞]